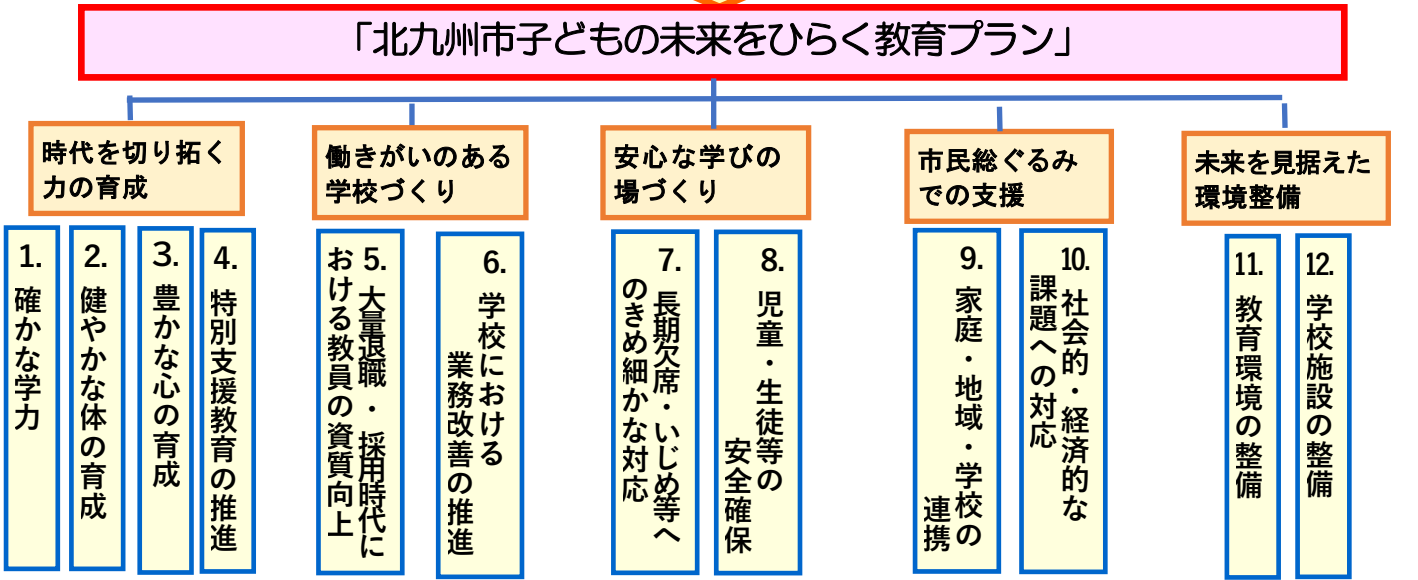
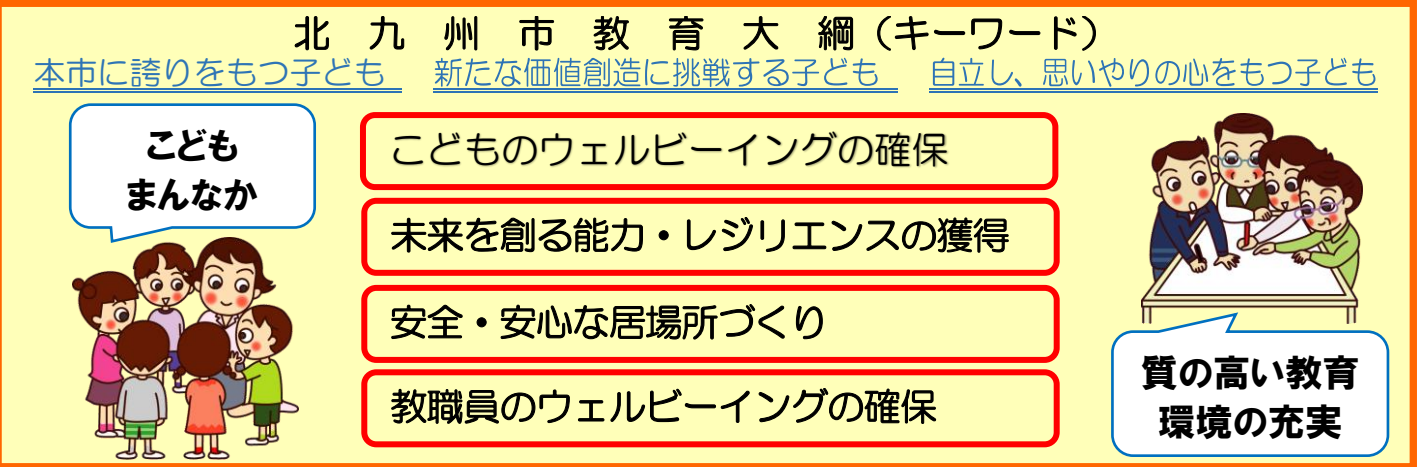
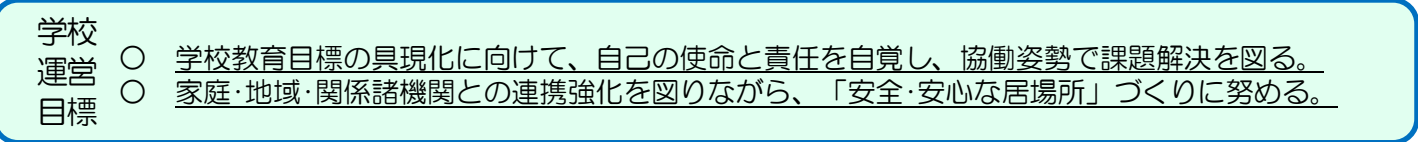
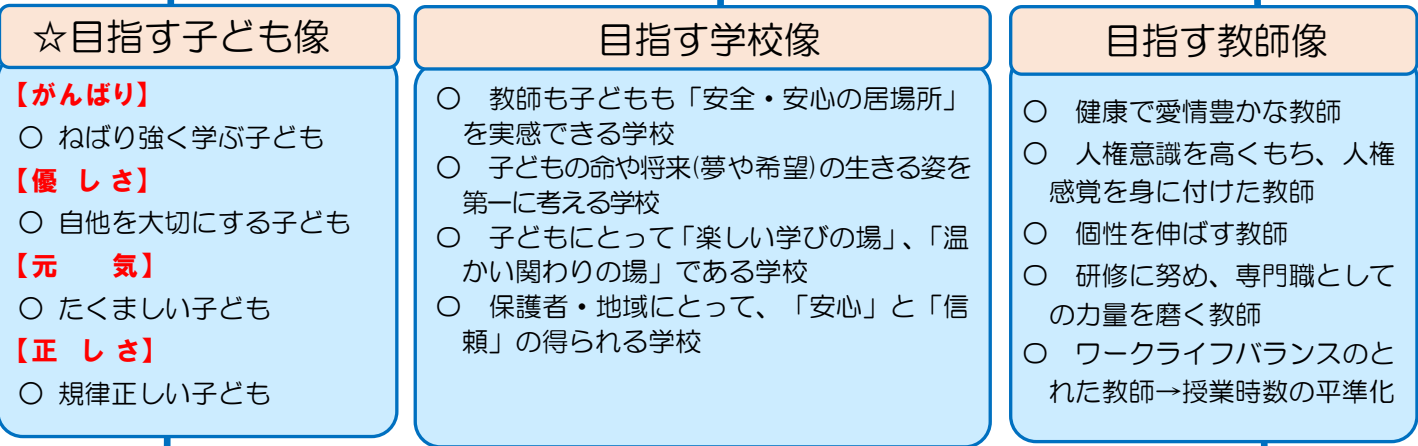


学校教育目標： 自ら考え、やりぬく子ども

学びチャレンジリーディングスクール（国語科）としての使命



1 確かな学力を身に付けさせる、学校統一の「学習規律」の徹底！

(1) 基本的な学習習慣を徹底して身に付けさせる ※「5つのお願い(学習規律・生活規律)」を基に徹底を！

- 【具体策】
- 授業中の正しい姿勢(座り方)、話し方・聞き方
 - チャイム席、時間遵守、授業開始、終了時の挨拶
(これから、〇時間目の〇〇の学習を始めます、これで、〇時間目の〇〇の学習を終わります)
 - 指名時の呼び方(〇〇さん、〇〇くん)や教師と児童とのやりとり
 - 教室内外の掲示物(見た目の美しさ・戦略性)
 - 学年共有教室、教師及び児童の机上整理整頓 など

(2) 基礎的・基本的学習内容の定着を図る ※「国語科」を中心に、西門司小スタイル(学びの質を高める授業)の徹底！

- 【具体策】
- 学びチャレンジリーディングスクール「国語科」事業(担当：全教職員)
令和7年度福岡県小学校国語教育研究大会 ※県内公開授業12月5日予定
 - 学年及び研究部による教材研究の推進
 - 上学年の持ち合い授業の推奨 ※児童理解+教員の負担軽減(担当：学年)
 - 朝自習の西門司タイム(読書・音読・視写・Nトレ)の継続(担当：研究部)
 - A Iドリル等の活用←補充学習+教員の負担軽減(担当：教務主任)
 - タブレット端末の活用←考えの形成(担当：研究部+情報教育推進部)

2 学校教育の質的向上へとつながる、児童の「レジリエンス」の獲得！

「人は生きていく中で、たくさんの困難や失敗、脅威や逆境などのつらい体験に出会う。『レジリエンス』とは、そのようなつらい体験や不利な環境にうまく適応したり、精神的に落ち込んだ状態から回復したりする力のこと」

- 【具体策】
- 学級活動や行事、道徳科、黙働掃除など
 - ・ 自分や他者を大切にすること
 - ・ 感情をコントロールすること、
 - ・ 困難に立ち向かい目標をクリアすることなど。
 - 地域貢献活動(馬寄踊り、車いすバスケ、美花・清掃活動、市民センターとの連携等)
 - 創立90周年事業(歓迎集会・遠足・運動会・持久走会・6年生を送る会など)

3 学校教育の質的向上へとつながる、教職員の「ウェルビーイング」の確保！

「学校の仕事楽しい・心身が健康である・日常生活に不安や心配事がない」
「今自分にはいろいろな良いところがあると思う・教育に意欲を感じる」
「相談できる人がいる・職場の居心地が良い・指導方法等を学ぶ機会がある」

- 【具体策】
- 学年行事・通信・ワークシート等は、職員室フォルダ(該当学年)へ保存→共有
 - マイ定時退校日を実施、毎日19時全教職員完全退校を目標(月45時間以内厳守)
 - 17時以降留守番電話対応 → 明日の授業準備等の時間確保
 - 生徒指導事案 → 同学年→生徒指導主任→管理職が一緒に対応
 - 来校者対応 → 明るい挨拶！社会人としての「接遇・服装・言葉遣い・態度」
 - 先生方・児童へ、「感謝(ありがとう)」をきちんと「言葉と態度」で伝えること

令和7年度も！西門司小のスローガンは！
「とりあえず、やってみようや」

